

消費税増税反対ひと口宣伝メモ

ご通行中のみなさん、〇〇〇のみなさん

野田首相は、消費税を10%に引き上げることを国際公約しました。国会での話し合いもされず、まして、国民の声も聞かず一方的に外国に向けて増税宣言をするとは、なんということでしょう。

みなさん

「税と社会保障の一体改革」と言いながら、国民生活に及ぼす影響は改悪ばかりです。消費税が導入されてから23回目の冬がやってきました。私たちの暮らしや営業は悪くなるばかりです。賃金は上がらず、年金は下がり、税金は増え、医療費負担も増えています。介護も保育も儲け本位の商売にしたら、いのちを守ることはできません。

「社会保障と税の一体改革」の真実は、消費税を増税し、社会保障を切り捨てていくことなのです。

みなさん

3・11東日本大震災・原発事故から9か月、現地の復旧・復興はなかなかすすみません。冬を迎え、被災地のみなさんのご苦労はいっそうたいへんになっています。

生活保護を受けている人が、205万人を超えました。今や日本の貧困率は、先進国なかでアメリカに次いで、第2位となっています。

大企業は260兆円も溜め込み、労働者のいのちと暮らしを守らず、使い捨てにするのは許せません。大企業は利益にふさわしい社会貢献をすべきです。

みなさん

消費税を10%にしたら、私たちの暮らし、営業はどうなるでしょう。5%の現在、4人家族で年17万円の負担と言われています。倍になったら34万円になります。これは労働者にとって賃下げを意味します。年金者にとっては年金のさらなる目減りです。

「復興増税」が盛んに言われますが、みなさん、この税金は、そっくり法人税の減税に置き換えられてしまうということをご存知ですか。復興といえば国民を黙らせることができるだけでも考えているのでしょうか。とんでもありません。

消費税は23年の歴史の中で証明されたとおり、弱いものいじめの最たる税金です。大企業は1円も納めずに済み、大資産家にとっては痛くもかゆくもないという税金です。

憲法に定められた、国民のいのちと暮らしを守る、どの子も平等に教育を受ける権利が侵され、貧富の格差を広げるだけです。憲法違反の税金です。

みなさん、消費税を上げなくても、財源はあるのです。金持ちに優しく、庶民に厳しい逆立ちした税制を変えなければなりません。

ともに力をあわせ、消費税増税反対、消費税はなくせ、の声を高く響かせようではありませんか。消費税をなくす会を全国に広げましょう。

消費税をなくす〇〇の会